



はとのさと保育園クラスたより



ひよこ組(0歳)

日が暮れるのが一段と早くなり、急に冷え込んできました。10月は園庭や中庭で遊んだり散歩に行ったりとたくさん戸外で遊びました。園庭では散策したり滑り台やマット山などで遊んだりと一人一人好きな遊びを楽しむ姿が見られていました。散歩に行く際には自分の靴を指差し、履くことができると嬉しそうに歩いて行く姿もみられています。また、万国旗の製作では絵の具の色を自分で選び、タンポを持ってトントンと色が付くことを楽しみ素敵な国旗が完成しました。保育者が「うんどうかいのうた」を歌うと手拍子をして嬉しそうな子ども達です。

11月は鶴林寺へ遠足に行きます。どんぐりやまつぼっくりなど秋の自然に触れながら、歩いたりハイハイしたりそれぞれ楽しんでいきたいと思います。そして、保育参加もあります。お忙しい中大変だと思いますが、日頃の子ども達の姿をみていただき、一緒に遊んでいただければと思っています。体調に気をつけながら、寒さに負けず元気いっぱい過ごしていきたいと思います。

ひよこ組(0歳児)



りす組(1歳)

10月は遊びも食事も排泄も同じグループのお友だち、先生と一緒に意識して日々過ごしてきました。その中で、同じグループのお友だちを待つ、手伝う、誘いかける、悲しいことがあった時には担当の保育者に助けを求めるなどの姿が増え、お友だちや保育者との関係がより密になってきたように感じます。また、少人数での丁寧な関わりの中で、10月は特に衣服の着脱が自分でやってみたいと思えるように関わってきました。時間がかかってでも子ども達が自分でしようとする気持ちを大切に、できた喜びを共感し合うことで、初めは「やってー！」と大人に任せきりだった子ども達が今では「自分でする！」と大人が手伝うことを嫌がる姿まで出てきました。子ども達が“自分でできた！”をたくさん経験できるようにするためにも、大きすぎず小さすぎず体に合ったサイズの服のご用意をお願いします☆

11月はお散歩バッグを持ってお散歩に出かけ、たくさん発見を楽しみながら秋の自然に触れて遊びたいと思います。保育参加も子ども達と楽しみに待ってます♪

りす組(1歳児)



うさぎ組(2歳)

肌寒い日も増えてきましたが、身体を動かせば温かくなり、のびのびと遊んでいるうさぎぐみの子ども達。おやつ後のぶくぶくうがいも自ら取り組むようになってきました。

サーキットなどの全身を使う遊びをたくさん行う中で、遊びを深めながら友だちの姿を見て挑戦する意欲や身体の使い方を知っていくようになりました。子ども達は生き生きと「できた!」「やってみる!」「たのしい!」を友だちと伝え合っていて楽しんでいます。

11月は二十日大根を植え、食材の成長興味を持てるように友だち同士の会話も楽しみたいので、グループごとに毎日水やりをしながら成長していくことを目で見えて楽しんだり、できた二十日大根を収穫し、育てた野菜を食べる喜びをみんなでわかちあいたいと思います。また、パジャマを自分で畳んでパジャマ袋に入れたり、11月後半にはボタン付きパジャマにも挑戦していきたいと思います。他にも、お散歩にもたくさん行き、秋の自然を発見したり、触れていながら、自然を通して友だちとの関わりをより広げて行けたらと思います。

うさぎ組(2歳児)

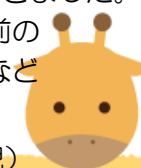


きりん組(3歳)

朝夕少しずつ寒くなり、季節が変わってきていることを感じられるようになってきました。運動会前には、朝夕、ほしぐみさんと歌を歌うことが日課になり、子ども達もピアノの音が聞こえてくると、走って集まっていました。

先月はサーキットをして、自分たちができることを見てもらいました。様子をみて「どんぐりやったん?」と声をかけてもらい、恥ずかしそうにしている子どももいました。万国旗作りや絵の具を使っての小道具作りなど、用意していると「やりたい」と集まってきて、製作が始まります。1人2人と人数が増え、いつの間にかみんなであるということもありました。ものづくりが好きな子ども達でした。今月は運動会から始まりますが、いろいろな行事もあります。運動するにはいい季節でもあります。少しずつ体力をつけながら、散歩マップを活用し、子ども達の「行ってみたい」に気持ちを大切に楽しみを増やしていこうと思います。生活面では、歯磨きも定着してきています。次に衛生面での戸外遊びからの手洗い・うがいを意識できるようにしていきます。健康管理にも気をつけていきます。急に寒くなってきました。自分たちで衣服の着替えができるように、サイズ確認や名前の記入など、確認しながら、衣替えをお願いします。体調面などいつもと違ったあるようであれば、声をかけてくださいね

きりん組(3歳児)



ぞう組(4歳)

一気に涼しくなり秋になりましたね。10月のぞう組は、涼しくなった戸外で沢山遊びました。ぞう組と言えば虫採り!バッタにコオロギ、トンボと、園庭でも公園でも虫かご片手に走り回っていました。この秋で、虫捕り名人が続々と誕生。虫を触るのが苦手な子も、公園で目当ての虫を見つけると「見つけたで!〇君来てー」と名人の手を借りて捕まえてもらう姿もありました。捕まえた後は「観察するから」と保育室に連れ入り、隙あらば眺める毎日。又、体を動かして遊ぶことも楽しみました。運動会が近づき、園庭に出る度「走って筋肉つけるわ」とトラックを走り回って遊びました。ほし組のリレーやバルーンにも刺激を受け「かっこいいな」「やってみたい!」の嵐。そしてそこはぞう組です。「まずはご飯いっぱい食べて、筋肉強くしよ」と食べて、また走る!また遊ぶ!元気いっぱいの秋です。

11月は秋が深まっていく季節です。遠足もあります。色々な場所へ足を延ばし遊びに行きます。どんぐりや松ぼっくり、落ち葉など、秋の自然物に触れ、集めてきたもので、遊んだり作ったり、時には実験したり!も楽しみます。自然を通して、友達との関わりを深めていきたいと思っています。

ぞう組(4歳児)



ほし組(5歳)

10月は運動会一色でした。「どうしたら格好よく見える?」「遠くにいるお客さんまでどういう歌声を届けようか」など考えることも多い月でした。大人がヒントを出して一緒に決める日もあれば、子ども達自身が気付いたり、決めたりしていることもありましたが、この半年の子ども達の姿が見えた嬉しい瞬間でもありました。

リレーでも、サッと順番を決めてバトン練習・コーナーを走る練習をするチーム。相手チームのメンバーを見て構成を作るチームなど様々でした。

普段の遊びの中でも、「〇〇ちゃんのつくっているやつ上手にできてすごいな」「〇〇くんは何がしたいん?」など、友達をよく見て思いを聞いたり素敵なお友達を見つけようとする姿が増えてきました。

11月は遠足に保育参加と子ども達が楽しみにしている行事があります。遠足ではお城を目指して歩いていきます。保育参加では、保護者の方と散歩や製作をいろいろ楽しみたいと思います。保育参加は保護者の皆様も一緒に楽しい時間を過ごしましょうね。

ほし組(5歳児)

